

議事概要記録

開催日時	令和 7 年 12 月 8 日（月）18:00～20:00		開催場所	Web 開催
会議種別	令和 7 年度 第 4 回理事会		議長	久保 光史
			書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、大前 嘉良、丸澤 佳子、久保 光史、 山本 須美子、森下 陽子、中尾 光孝、葛原 和紀、橋本 安貴子、山中 拓哉、 稲葉 芙佐、小山 明日美、松下 裕、竹家 正人、亀井 聡、 藤谷 泰明 <div>計 18 名</div>			
欠席者 <敬称略>	関根 敏勝、竹中 正人	オブザーバー		
次 第				
議事概要	報告事項 1. 会長報告 2. 日臨技報告 3. 常務理事会報告 4. 事務局報告 5. 学術部報告 6. 経理部報告 7. 各種委員会報告 ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 8. 第 44 回和歌山県医学検査学会 9. その他 連盟について 審議事項 ・定款、規範、倫理規程作成について			
	<div>報告事項</div>			

1. 会長報告

和臨技・日臨技・渉外関連について以下のとおり報告あり。

和臨技・日臨技関連

- 9月-11月 2025年度認定救急検査技師試験 WG Web/Email
- 11月 22-23 令和7年度日臨技近畿支部医学検査学会（第64回）
近畿支部幹事会 国立京都国際会館
- 11月 30日 令和7年度認定救急検査技師制度 第9回認定試験員
幕張メッセ国際会議場
- (予)12月 14日 令和7年度認定救急検査技師制度 審議会・試験 WG
合同会議
日臨技会館

渉外関連

- 9月 1日 メディカル・スタッフ団体会長(理事長)と病院協会会長との
懇談会 ビッグ愛
- 9月 10日 一般社団法人和歌山県調理師協会味村会長 旭日雙光章
受章記念式典
アバローム紀の国
- 9月 12日 第30回学術大会 第2回企画運営委員会について Web
- 10月 3日 第65回全国国保地域医療学会 和歌山城ホール
- 11月 8日 和歌山県細胞検査士会サクラ病理技術賞記念式典
アバローム紀の国
- 11月 9日 第30回和歌山県病院協会学術大会 アバローム紀の国
- 11月 17日 令和7年度和歌山県保健衛生功労者表彰式
アバローム紀の国
- 11月 17日 第44回近畿支部臨床検査大会：日衛協
(神藤副会長代理出席)
ホテルグランヴィア京都

その他

- 9月 16日 第7回日本臨床検査技師連盟執行委員会 Web
- 10月 20日 令和7年日本臨床検査技師連盟拡大常任執行委員会① Web
- 10月 27日 令和7年日本臨床検査技師連盟拡大常任執行委員会② Web
- 11月 10日 令和7年日本臨床検査技師連盟拡大常任執行委員会③ Web
- 11月 17日 令和7年日本臨床検査技師連盟拡大常任執行委員会④ Web
- 11月 22-23 令和7年度日臨技近畿支部医学検査学会連盟ブース運営
国立京都国際会館

2. 日臨技報告

栗林副会長/日臨技理事より報告

日臨技関連

9月27日 理事会（第3回）

日臨技会館

【報告】

●タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 近畿支部
修了率

令和7年8月28日時点

福井県 62% 滋賀県 49% 京都府 50% 大阪府 43%

兵庫県 55%

奈良県 49% 和歌山県 69%

●第76回日本医学検査学会開催にあたり現在決まっている学会
スケジュール

2025年11月22・23日 第64回日臨技近畿支部医学検査学会

京都府主催

国際京都国際会館

2026年1月31・2月1日 第44回和歌山県医学検査学会

紀南文化会館

2026年9月5・6日 第65回日臨技近畿支部医学検査学会

奈良県主催

奈良春日野国際フォーラム 薨（いらか）

2026年9月26・27日 第75回日本医学検査学会 青森県主催

千葉幕張メッセ

2026年9月23～27日 第36回世界医学検査学会（IFBLS）

千葉幕張メッセ

2027年5月22・23日 第76回日本医学検査学会 長崎県主催

出島メッセ

●近畿支部会員数

福井県 414 滋賀県 700 京都府 1360 大阪府 4208

兵庫県 2517

奈良県 727 和歌山県 437

（東京都 7488 鳥取県 364 佐賀県 348）

【議題】

●日臨技臨床検査精度調査 2025年資料購入総額 約2億

2026年は資料・人件費の高騰により少し上昇と考える。

●共済制度の申請について

熊本県令和7年度8月豪雨による、会費免除の申請が提出され承認されました。

※今後の災害において、活用される場面もあるかと思うのでご承知おきください。

【その他】

●施設実態調査・会員意識調査を実施

期間：令和 7 年 12/3～令和 8 年 1/15 協力お願いします。

●MTJ「THE MEDICAL & TEST JOURNAL」より

臨床検査技師向け情報誌 MTJ の Web 版「MTJ ONE」を 10 月 1 日に開設する運びとなりました。現行の MTJ とは異なり、会員登録制の無料サイトとして、臨床検査技師をはじめ検査業界に携わる方々に向けて、ニュースに加え、より現場目線の企画・連載・動画などのコンテンツをお届けします。

11 月 20 日 理事会（第 4 回） Web

【報告】

●2025 年度審査 日臨技品質保証施設認証制度実施要項

I. 認証期間 2026 年 6 月 1 日～2028 年 5 月 31 日 2 年間

II. 日程

1. 適書の発行：2025 年 11 月 12 日（水）

2. 申請書類受付期間：

【Step 0 及び 1】2026 年 1 月 13 日（火）～2026 年 2 月 4 日（水）

●2025 年度 日臨技臨床検査精度管理調査総合報告会

会 場 幕張メッセ 国際会議場 2F コンベンションホール

会 期 現地開催 令和 7 年 11 月 29 日（土）

午前 9 時 30 分～午後 5 時 15 分 予定

オンデマンド開催 令和 7 年 12 月中旬～1 か月間を想定

●支部学術組織運用内規の改定について

1. 改定の趣旨

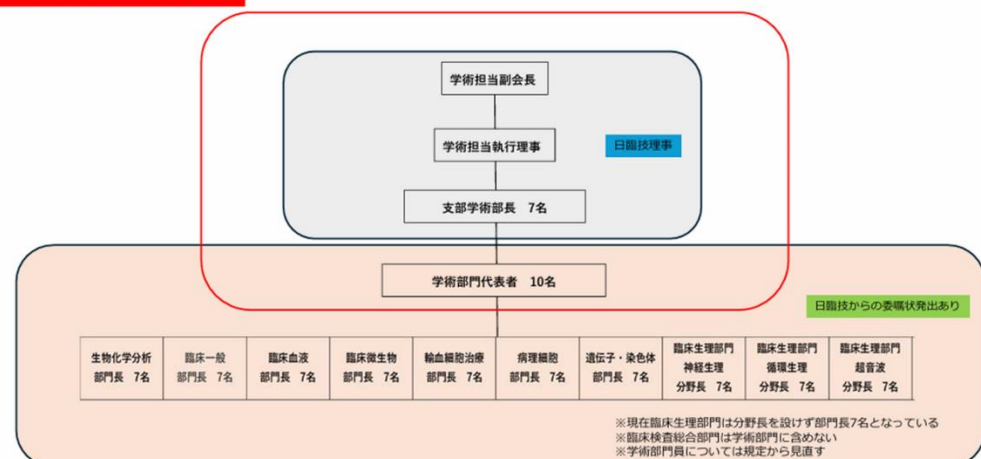
今般学術組織委員会の設置に向け、その構成員に支部学術部長と学術部門代表者を含む旨定めたい。なお、学術部門代表者は新設となるため、その役割や選出方法などをあわせて規定する。

また、旧生理部門については3分野を設置していたが、分野を廃止し部門として再編成を行う。なお、複数部門での兼任を可能とする。

2. 改定概要

改定項目	改定概要
関連委員会の明記 (第2条)	新設予定の学術組織委員会を本内規に関連する委員会として明記する。また、支部学術部長と学術部門代表者がその構成員である旨定める。
生理部門の分割 (第3条第1項、第4条)	旧生理部門は具体的な専門ごとに分野を置いていたが、分野は他の部門にはなく立ち位置が不明瞭であることから部門として再編成を行う。
兼任 (第3条第3項)	現時点では部門によって十分な人数を選出することが困難であることが想定されるため、部門長及び部門員の兼任を認めるものとする。
学術部門代表者の新設 (第5条新第2項、同新第7項、第6条、第7条新第3項)	学術組織委員会の構成員となる学術部門代表者は新設となるため、選出方法、任期上限、要件、職務について定める。なお学術部門代表者は、臨床検査総合部門からの選出を行わない。
会議 (第8条)	支部学術部門で開催する諸会議を現状に合わせて整理する。なお「○○部門学術会議」は新設であり、学術部門代表者が中心となり各部門毎に開催する(旧規定「支部学術部門長会議」については開催目的が重複することや開催の負担が大きいことから削除。)
支部研修会 (新第9条)	支部研修会に関する規定は当会の規程集にとくに定めはないが、生理部門を3部門に再編成するにあたり、支部研修会に関する注意点を本内規に定める。
その他	本改定に伴い、ずれが生じないよう条数を改め、部門数についても修正を行う。また、規程等管理規程に則り体裁、誤字・脱字等を修正。

○学術組織委員会



【議題】

●デジタル会員証へのシフト・プラスチック会員証の発行廃止について
会員の利便性と会員への訴求力の向上を目的に、デジタル会員証アプリを令和7年10月より試験運用し、11月からは主に役員をはじめとして正式運用を開始している。会員へ

の広報は12月以降の開始を予定している。

1. プラスチック会員証の発行（再発行を含む）の廃止

環境負荷の軽減およびコスト削減を図りたく、従来のプラスチック会員証の発行を廃止

したい。

・令和8年度入会者からはプラスチック会員証の送付停止

・令和8年度からの再発行停止

・既存会員は当分の間プラスチック会員証の使用可能

※例外としてスマートフォンをもっていない会員のみ、簡易会員証（ラミネート加工）を発行

2. デジタル会員証のみの運用（既存プラスチック会員証使用停止）

紛失や盗難からの心配、迅速な更新（ex 認定取得情報等）と管理、デジタル会員証へのシフトなど、令和9年度からは原則デジタル会員証アプリの運用のみとしたい。

会員に対し、デジタル会員証のインストール案内と同時に廃止について案内 医学検査学会、研修会、講習会等の受付にポスター等で周知
ホームページの会員証再発行ページで周知

3. その他

11月末に新しいバーコードリーダーを各都道府県技師会に配布（2台）する。

【その他】

●講義等の資料における日臨技のロゴマーク等の明記について

日臨技として発表する資料等（スライド等）に関して、当該情報の出所および文責を明確にし、信用性を高めるため、ロゴ等を適切に表記することが必要と考えます。具体的には、資料内で日臨技が発信する内容（スライド）またはその内容に基づく提案等がある場合には、下記のとおりロゴ等の記載を行ってください。

◆横タイプ



◆縦タイプ



◆必要に応じて

「本資料の内容に関する一切の責任は、一般社団法人日本臨床衛生検査技師会に帰属します。」

以上

※日臨技のロゴマーク



11 月 22 日 近畿支部連絡会議 国立京都国際会館
※議事録が届いていないため、報告は次回にします。

3. 常務理事会報告

報告事項なし。

4. 事務局報告

9 月 25 日 和臨技 臨床検査精度管理調査における参考値提供依頼
趣意書の発行について

臨床化学分野
凝固分野
免疫血清分野

10 月 6 日 会誌 和臨技広告原稿募集案内

和臨技

10 月 7 日 日衛協第 44 回近畿支部臨床検査大会のご案内

日衛協近畿支部

10 月 14 日 令和 7 年度保健衛生医事功労者知事表彰の決定通知

和歌山県

10 月 20 日 日臨技貢献賞（個人）推薦の辞退について

日臨技

10 月 21 日 日本医療マネジメント学会第 20 回和歌山市学術集会
後援名義使用

日本医療マネジメント学会

10 月 30 日 令和 7 年度 第 3 回血液検査班研修会講師依頼

和臨技

11月7日	和臨技災害フォーラム 2025 講師依頼	和臨技
11月9日	第30回和歌山県病院協会学術大会	ホテルアバローム紀の国
11月18日	第30回和歌山県病院協会学術大会反省会の開催について (オンライン形式)	和歌山県病院協会
11月19日	令和7年度 病院協会新春研修会の開催について	和歌山県病院協会
11月20日	和歌山県知事表彰候補者推薦の辞退について	和歌山県
11月21日	デジタル会員証の運用開始及び新規バーコード リーダーの配布について	日臨技
11月28日	「施設実態調査」並びに「会員意識調査」 実施への協力について	日臨技
12月2日	医事行政とメディカル・スタッフ団体との懇談会について	和歌山県病院協会
12月2日	令和8年 賀詞交歓会のご案内	日臨技
以上について報告。		
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山学会関連事業の運営について <p>2026年1月31日（土）和歌山学会関連事業として、院内感染対策伝達講習会および精度管理報告会を開催の予定。当日の会場設営・受付・運営について参加予定の理事からボランティアを募る。協力可能な理事は、事務局までメールにて返答を頂く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日臨技デジタル会員証への移行および新規バーコードリーダーについて <p>事務局資料内のデジタル会員証インストール手順について、確認を依頼。新規バーコードリーダーの学術用の確保や、運用については常務理事会にて検討することで一致。</p>		
<p>5. 学術部報告</p> <p>大前学術部長より報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日臨技 生涯教育研修助成金申請 2025/12/1 現在(和歌山県) 		

	行事名	開催日時	行事形態	開催場所	生涯教育教科	生涯教育科目	参加登録数
1	令和7年度第1回血液検査班研修会	2025/4/26	現地開催	和歌山県立医科大学 地域医療支援センター（現地開催のみ）	専門	検体検査	22
2	令和7年度 第1回輸血検査班研修会	2025/6/12	WEB開催	WEB	専門	検体検査	19
3	第1回微生物班研修会	2025/6/14	現地+WEB開催	済生会和歌山病院 7階 講堂+WEB開催のハイブリッド開催	専門	検体検査	27
4	令和7年度 第1回病理細胞班研修会	2025/6/18	WEB開催	WEB	専門	検体検査	42
5	令和7年度 第1回生理検査班研修会	2025/7/24	WEB開催	WEB	専門	生体検査	42
6	令和7年度 一般検査班 第1回研修会	2025/7/31	WEB開催	WEB	専門	検体検査	25
7	令和7年度第2回生理検査班研修会	2025/8/17	現地開催	和歌山県立医科大学附属病院 本館南センター6階第2研修室（第2回開催時）	専門	生体検査	17
8	令和7年度 第2回血液検査班研修会	2025/8/30	現地	和歌山県立医科大学附属病院	専門	検体検査	28
9	令和7年度 第2回病理細胞班研修会	2025/8/30	現地	和歌山県立医科大学附属病院	専門	検体検査	28
10	令和7年度 第2回輸血検査班研修会	2025/9/4	WEB	WEB	専門	検体検査	33
11	第2回微生物班研修会	2025/9/6	現地	済生会和歌山病院 7階 講堂	専門	検体検査	27
12	令和7年度 第3回輸血検査班研修会（実技）	2025/9/23	現地	和歌山県立医科大学臨床技能研修センター（第3回開催時入居棟センター2階）	専門	検体検査	11

日臨技生涯教育推進研修会助成

現在の助成金合計 517,500 円

6. 経理部報告

丸澤経理部長より報告

現在、次年度予算書の調整中。初見では、昨年度よりも予算増加の事業が確認されている。改めて、次回理事会に向けて調整を行う。

7. 各種委員会報告

① 公益事業活動

橋本理事より令和7年度検査と健康展開催報告

（詳細については報告書参照）

【開催日時】 令和7年11月15日（土）10：00～16：00

【開催場所】 スーパーセンターオークワ パームシティ和歌山店 3F ジストホール

【開催運用】 今年度も医師の招聘は行わず、臨床検査技師のみで運用した

【開催テーマ】 臨床検査技師に興味を持って病気の予防と早期発見に努めよう！

【結果】 来場者数：164名

来場者の内訳

幼児	小学生	中学生	高校生	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
30	23	1	4	0	5	22	20	8	12	26	13

【検査と健康展を終えて】

今年の全国「検査と健康展」和歌山会場は11月15日（土）にスーパーセンターオークワ パームシティ和歌山店 3階ジストホールで開催しました。例年開催しているイオンで場所を借りる事ができず、場所選びか

ら苦戦しました。しかし、オークワさんのお客様相談窓口へ送信した私の拙いメールを拾い上げてもらう事ができ、今回のジストホールを使用させて頂く事ができました。

パームシティオークワは店舗のほとんどが1階にあり、わざわざ3階まで足を運んでくれる方がいるだろうか？と不安でしたが、なんとか人を集めたいと思う私の気持ちをパームシティオークワの担当者様にもご理解頂け、1階の入り口2ヶ所でのビラ配り、約1カ月前からの店舗内へのポスター掲示、当日の館内放送とこちらのわがまを全て受け入れて頂きました。

「検査と健康展」の内容ですが、例年の「白衣試着体験」「乳房触診体験」「臨床検査と検査項目の説明・パネル展示」「臨床検査技師養成学校のパンフレット設置」「頸動脈エコー体験」「顕微鏡体験(血液像・細胞診)」「認知症に関するポスター掲示」「みんな知ってる？臨床検査技師のしごとDVD上映」に加えて、初めて、「AED 模型体験」「物忘れタブレット体験」を実施しました。施設に買い物に来られた方や、会場の隣にあるスポーツクラブにはお子様の体操クラブや水泳教室等があり多くの親子連れが興味を持って来場してくれました。ご年配の方も多く来場いただき、特に超音波検査や物忘れタブレットに興味を持ってくれました。その結果、昨年を上回る164名の方々に来場いただく事が出来ました。AED 模型体験では、「テレビで見た事あるけど、実際にやってみたかったんよ」との声が聞かれ、私たち医療従事者と違い、一般市民の方々は研修や体験できる場があまりない事にも気づき、良い機会となったのではないかと感じました。アンケートには「子供が興味を持って良かったです」や「体験する事で臨床検査技師の仕事がよくわかりました」などのご意見を頂きました。また、「検査を受ける大切さを痛感しました」など来場頂いた方々には少なからず臨床検査技師の仕事と検査の重要性を認識して頂けたのではないかと思います。また、信愛高校の生徒さん4人組が午前の授業を終えてから「学校に貼ってあるポスターを見て来ました」と来場し、会場のどのブースにも興味深く見入ってくれた事に嬉しく思いました。その他にも「毎年やってるんだって？来年も是非来たいわ」と嬉しいお声を頂戴する事もできました。パームシティオークワさんはじめ、ご協力頂いた機器メーカー様、一緒に頑張って頂いた実務委員の皆様感謝申し上げます。

② 定款・渉外

神藤副会長より報告

理事選挙に係わる項などについて見直しを行う予定。

素案等が揃い次第理事会へ提出の予定。

③ 災害対策委員会

日臨技災害対策に関する整備状況についてのアンケート調査(2025/10/10)

1 都道府県行政との災害時支援協定の締結に向けた調整状況は以下のいずれでしょうか？

回答) ②連絡を取り始め、調整が開始されました。

2 臨床検査薬卸連合会との災害時支援協定の締結に向けた調整状況は以下のいずれでしょうか？

回答) ②連絡を取り始め、調整が開始されました。

3 貴会の災害時支援マニュアルの整備状況は以下のいずれでしょうか？

回答) ①マニュアルの作成は完了しました。

4 貴会会員に対して実施(予定含む)する災害対策の人材確保に向けた取組みを教えてください。

回答) ②JIMTEF 災害医療研修の修了者拡大の取組み(予定含む)

⑤避難所運営ゲーム(HUG)を用いた研修等の開催(予定含む)

⑥その他の災害関連の研修会を開催(予定含む)

和臨技災害フォーラムについて

【日時】 12月6日(土) 13:00~15:00

【場所】 済生会和歌山病院 7F 講堂

【テーマ】 『発揮しよう!臨床検査技師の災害対応力』

【内容】

「令和6年能登半島地震における日赤救護班としての活動報告~南海トラフ地震に備える~」

日本赤十字社和歌山医療センター

山崎 一馬 先生

「南海トラフ地震を見据えた臨床検査技師の役割」~多職種を交えた体制作りのご紹介~

森ノ宮医療大学 医療技術学部 臨床検査学科

大学院 保健医療学研究科

小宮山 恭弘 先生

第1回災害対策委員会について

【日時】 11月13日(木) 18:00~18:30

【場所】 Web 開催(Zoom)

ボランティア活動ができる技師の育成講習会について

【日時】 2026年2月8日(日) 予定

【場所】 済生会和歌山病院 7F 多目的ホール

【内容】 避難所運営ゲーム HUG

講習会での HUG のファシリテーター育成事前練習会

2025年12月6日(土)15:00~(災害フォーラム2025終了後)

対象:和臨技 理事・災害対策委員

④ 精度管理委員会 中尾理事より報告

●R7 年度事業進捗報告

R7スケジュール	
日程	全体運営
4/1(火)	R7サーベイ内容確定
5/16(金)	JAMTQCシステム設計完了
6/3(火)	募集要項HPへ掲載
6/24(火)	申し込み開始
7/10(木)	申し込み期限
8/12(火)	JAMTQCシステム設定全完了
8/17(日)	梱包作業、試料発送
8/18(月)	試料到着(手引書・フォト集JAMTQCシステム公開)
8/18(月)～8/29(金)	調査期間
8/29(金)	各施設からの結果入力期限
9/18(木)	参考基準範囲算出依頼趣意書、発送先一覧を和臨技事務局へ提出(公文書発番依頼)
9/26(金)	参考基準範囲算出用試料発送
10/7(火)	結果一覧(評価含む)、調査願い発行一覧作成、報告期限
10/17(金)～10/23(木)	結果(評価含む)、調査願い発行理事会審議期間
11/4(火)	精度管理調査願い各施設発行・施設別報告書、総括統計JAMTQCシステムUP
11/18(火)	精度管理調査願い回収期限
12/11(木)	報告書提出期限
12/18(木)	報告書編集完了
12/19(木)	査読依頼(理事へ)
12/25(木)	査読締め切り。最終調整開始
1/8(木)	報告書完成
1/14(水)	JAMTQCシステムアップロード公開
1/14(水)	和臨技HPへ報告書アップロード公開
1/31(土)和歌山県医学検査学会前日	精度管理報告会
精度管理報告会終了以後	日臨技へ次年度JAMTQCシステム利用申請。

- ・8/29(金)入力期限。参考基準範囲算出のための趣意書を久保事務局長より各社へ発送頂いた。
- ・11/4(火)施設別報告書、総括統計を JAMTQC にて公開した。同日調査願いについても当該施設へメール送信した。
- ・調査願いは 22 施設に対して発行し、19 施設より回収した（回収率 86％）。
- ・現在各領域で報告書執筆中。12/19(木)より理事各位に査読依頼の予定。

⑤ 会誌編集

小山理事より報告

会誌和臨技ならびに学術活動調査について報告。

和臨技第 53 巻 令和 8 年 3 月発刊予定

論文

- ・CN-6000 における APTT 試薬の性能評価
和歌山県立医科大学附属病院 箕浦直人
- ・WT1mRNA の速報を契機に診断された ALL の治療経過中に発症した AML の 1 例
紀南病院 道上太一
- ・多項目自動血球分析装置 XR-1000 における低値白血球モードの評価
和歌山県立医科大学附属病院 鈴木誠也
- ・神経伝導検査が有用であったカテーテル術後の正中神経障害の一症例
日本赤十字社和歌山医療センター 川野友彰

報告

- ・令和7年度和臨技オリエンテーションに参加して

紀南病院 青木美宥

- ・第25回学術部一泊合同研修会に参加して

済生会和歌山病院 中村倖菜

- ・第25回学術部一泊合同研修会に参加して

和歌山労災病院 藪野美香

- ・第25回学術部一泊合同研修会に参加して

日本赤十字社和歌山医療センター 長谷川健太

広告 27 社

学術活動調査 令和8年1月9日（金）締め切り

⑥ ホームページ

山本理事より報告 特記事項無し

⑦ 会報

葛原理事より報告

次期会報 No.81 作成準備中。

⑧ 月例行事予定表

稲葉理事より報告 特記事項無し

田中会長より、MTJ web 版の広告掲載について依頼あり。

資料については事務局より送付予定。

8. 第44回和歌山県医学検査学会

【概要】

開催予定日時：2026年2月1日（日）

会場：紀南文化会館 小ホール

テーマ「技術の継承と発展『臨床検査技師の未来』－Well Being－」

（特別講演）

講演案：「私が医療人になって早く気付きたかったこと」

候補：小谷 敦志 様（近畿大学奈良病院 臨床検査部）

（奈良臨技 副会長）

9. その他

連盟について田中会長より報告

審議事項

	<p>・和臨技規範、倫理規程作成について 別紙のごとく和臨技役員行動規範、倫理規定案を作成。 各自内容確認の上、追加修正とあれば神藤副会長へ連絡。 次回の理事会にて確認の上、完成を目指すことで一致。</p>				
記録作成	令和7年12月30日	氏名	久保 光史	提出	令和7年12月30日

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は
添付資料で可